

V. 熱中症を予防するための「見える化」

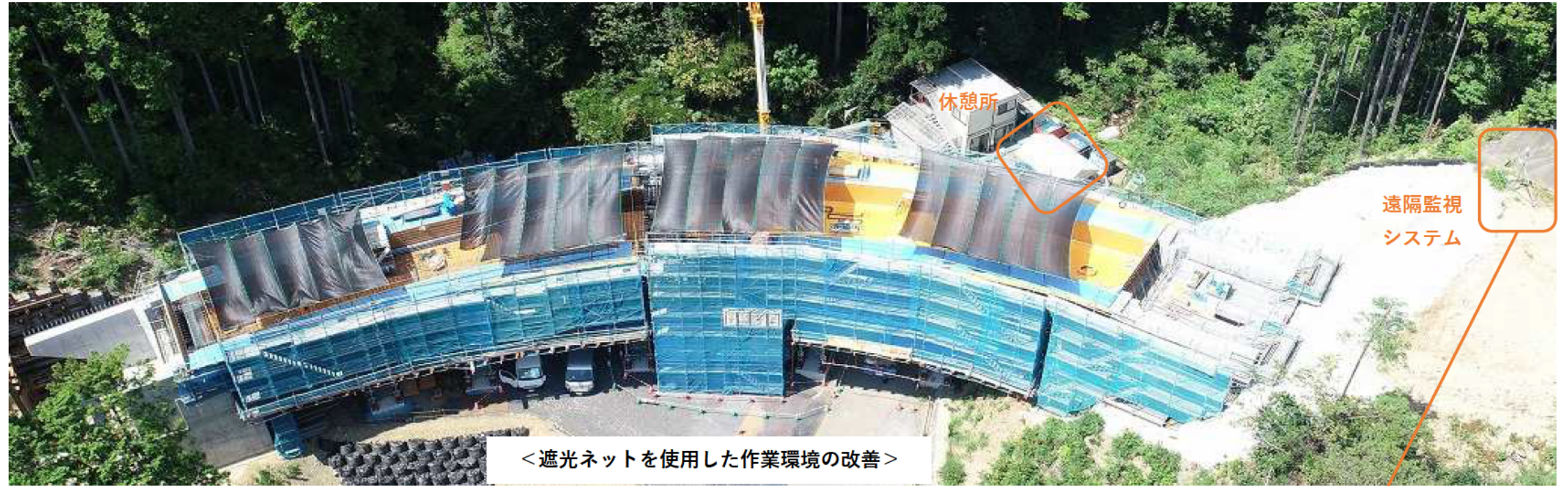
～ 作業環境の把握と改善 ～

現場状況

南側に障害物がないため、日陰
ができない。
夏季に、型枠・鉄筋組立作業が
発生する。

型枠からの照返しや直射日光に
より、過酷な作業環境となる恐れ。

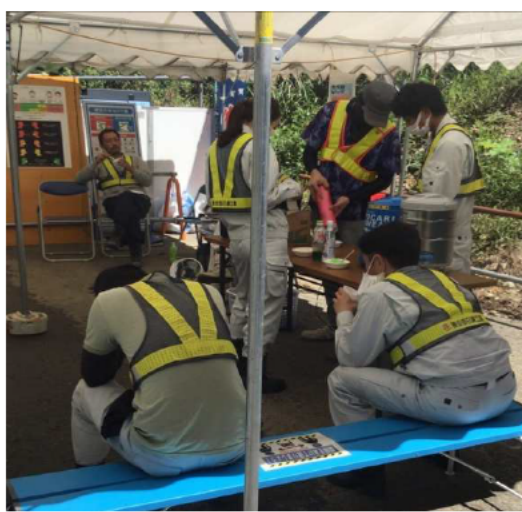
作業環境を把握し周知すると
ともに、作業環境を改善する
ことで、熱中症を予防する。



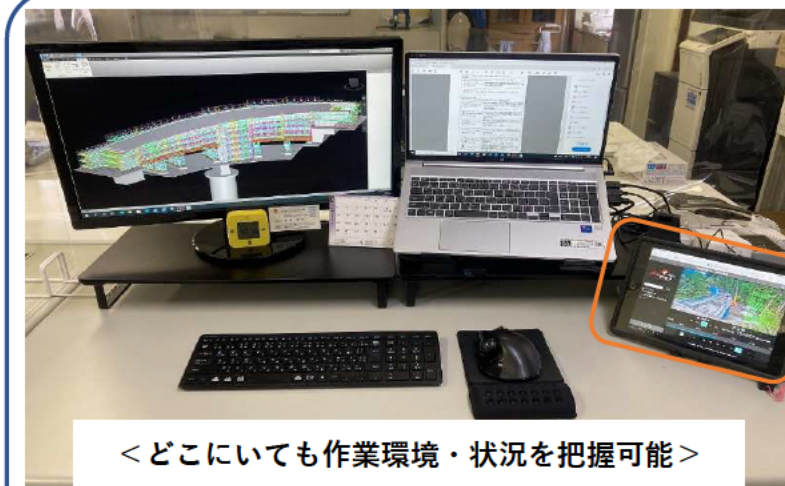
< 遮光ネットを使用した作業環境の改善 >



< WBGT値が28°Cを超えた時の15時休憩の様子 >



< かき氷配布による作業員のモチベーションの向上 >



< どこにいても作業環境・状況を把握可能 >



異常値を
観測した
場合



< 気象環境の観測結果 >

【ActivNet 通知】 原石山5号橋 気象アラーム通知

activ@activ-net.jp 宛先 あなた 8月25日

原石山5号橋
WBGT 警戒の値がしきい値:28°Cを超えました。
日時:2021-08-25 14:35:03

< 職員・職長にメールで通知 >